

【トップは語る】M&Aで成長加速、売上高100億円へ

2015.12.19 05:00



□トライアンフコーポレーション代表取締役・小澤勝さん（46）

――東証のプロ投資家向け市場に上場した

「グリーンシートに株式を公開していたが、9月18日付で指定を取り消し、11月25日にプロマーケットに株式を上場した。資金調達を考えているわけではないが、M&A（企業の合併・買収）を進めていく上で非上場は不利。上場を維持し、積極的に情報発信しながら経営の透明性を高めていく。上場プレミアムは大きい」

――業績は

「2015年9月期は、連結売上高が18億4400万円で3期連続、最終利益は1億3900万円で2期連続して過去最高を更新した。主力の情報技術事業と機器製造事業への投資に加え、不採算事業の整理を進めて収益力向上を図った。16年9月期は保有株式の売却で連結子会社から外れる企業が出るほか、上場維持コスト負担などから売り上げ、利益とも減少する見通し。ただ17年9月期から再び成長軌道に戻る」

1 2 >>

おすすめ 0

ツイート

LINEで送る

関連ニュース

冬のボーナス推定支給額は平均60.6万円、昨年より上がった業種は？

権力を握る人が「感じが悪い」のはなぜ？ 怒り、話さざり、異議唱える

【トップは語る】M&Aで成長加速、売上高100億円へ

2015.12.19 05:00

―― 機器製造事業が好調に推移している

「15年9月期の売上高は、13年1月に同事業を担うエコンを連結子会社としてから過去最高となった。船舶が始動するときが高まる負荷を制御する『パワートロン』が好調だ。国内では高いシェアを持ち、これからは海外市場も開拓する。船舶向けで培った技術を生かして陸上、例えば空調機や冷蔵庫にも販路を広げる」

―― M&Aに積極的だ

「グリーンシート時代も数多くのM&Aを展開し、売上高は公開前に比べ5倍弱に伸びた。株式公開効果が出たと考えている。今後もM&Aによる外部成長を加速し企業価値を高めていく。情報技術分野を中心に相乗効果が見込める企業を買収していきたい。10億円単位で連続して実施し、一刻も早く売上高を100億円に引き上げたい」



【プロフィール】小澤勝

おざわ・まさる 学生時代の1998年4月に個人事業として創業。同年10月合資会社トライアンフコーポレーション設立、99年株式会社化し代表取締役就任。2009年早稲田大学大学院商学研究科修了。東京都出身。

<< 1 2

おすすめ0

ツイート

 LINEで送る

関連ニュース

冬のボーナス推定支給額は平均60.6万円、昨年より上がった業種は？

権力を握る人が「感じが悪い」のはなぜ？ 怒り、話さえぎり、異議唱える

女性の起業意欲、経済に“新風” 育児・介護と両立 職住近接で地域活性化も

定年後も残ってほしい社員は一握り？ 「ほとんどの人はいない」厳しい声

寝る間も惜しんでケーブル切断！ ヤフオクで稼ぎ不動産買った“わらしべ大家”